

第6章 推進体制

1. 協働による計画の推進

この行動計画の施策を進めていくために、現に子育てに関わっている市民や子育て家庭だけではなく、すべての市民が子育て支援や乳幼児期から思春期を見通した子育ての重要性を認識し、関わりを持つことが必要であり、この計画を市民のみなさんに公表し、周知・啓発を図っていきます。

また、保育施設、学校等の子どもに関わる機関や職場（企業）等の関係する諸機関の積極的な取り組みが欠かせないことから、これらの関係機関への働きかけも行います。

一方で、市政への提言等の公聴活動を通じて、市民のみなさんの意見把握に努め、市民のみなさんとの意思の疎通を図りながら、「協働によるまちづくり」の理念に基づき、ボランティア活動の支援を行います。

2. 地域の組織との連携強化

子どもにとって、地域社会は日々充実した健全な生活を営んでいく上での重要な場です。そのため、地域福祉や教育環境の向上を図る民生委員・児童委員、主任児童委員等との連携・協力を進めていきます。

また、地域の子育てボランティア等や子ども会、PTAといった地域組織の自主的な活動を促すよう連携・協力を図り、市民協働のまちづくりの視点から、地域住民が相互に支え合う「地域で子育て」や「子育て支援ネットワーク」の推進を図ります。

3. 行政各部門との連携

この行動計画は、次世代を担う子どもたちがたくましく健やかに育つ環境づくり、子どもを生み育てやすい環境づくり、そして保護者も共に育っていく環境づくりを進める総合的な計画であることから、本市における他の関連計画との整合性を図っていくとともに、福祉、保健、教育、労働、都市整備、住環境等の担当部門が連携を取り、全庁的な連携の下で計画を推進していきます。

また、国、県、保健福祉事務所、児童相談所等の関係機関との連携をさらに強化しながら、施策の計画的な推進を図ります。

4. 計画の点検体制

本市においては、年度ごとに子ども課を事務局とし、全庁的に行動計画の実施状況を点検し、施策の達成状況を把握していきます。

さらに、次世代育成支援に関係する人・団体・機関等に報告し、計画に基づく事業実施状況の評価等を行います。

また、各年度の実施状況や計画の変更・見直しに関することは、ホームページに掲載する等により、市民に分かりやすく周知を図ります。

糸島市児童健全育成推進協議会委員名簿

区 分	氏 名	肩 書 等
学識経験を有する者	徳永 豊	福岡大学人文学部教育・臨床心理学科教授
その他市長が特に必要と認める者	古家 嘉康	糸島市保育協会会長
	栖崎 雅	糸島市保育協会
	波多江 教雄	糸島市私立幼稚園協会会長
	牧園 繁毅	糸島市私立幼稚園協会
	戸高 健	糸島市小学校校長会
	樗木 弘道	糸島市PTA連絡協議会会長
	下村 百恵	子育て支援ネットワークwith「ういず」代表
	清水 絹枝	糸島市主任児童委員代表
	西村 文明	特定非営利活動法人いとしま児童クラブ理事長
	楠原 康彦	社会福祉法人ますみ会理事長
	都原 美由紀	糸島市幼稚園保護者
	井上 美紀	糸島市保育園保護者
	廣田 誠一	保育所ちびっこランド美咲が丘園園長

糸島市次世代育成支援対策行動計画（糸島市子ども・子育て支援事業計画）策定経過

No.	期日	実施内容
1	平成26年8月8日	第1回糸島市児童健全育成推進協議会
2	平成26年10月1日	第2回糸島市児童健全育成推進協議会
3	平成26年10月29日	第3回糸島市児童健全育成推進協議会
4	平成26年11月20日	第4回糸島市児童健全育成推進協議会
5	平成26年12月1日～平成27年1月5日	パブリックコメントの実施
6	平成27年1月30日	第5回糸島市児童健全育成推進協議会
7	平成27年3月1日	計画決定